

**令和5年度  
全国学力・学習状況調査  
学校の調査結果**



**令和5年12月  
海老名市立海老名中学校**

令和5年度

# 全国学力・学習状況調査について

## 調査の目的

- (1)義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2)学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3)そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 調査の対象

国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

## 調査内容

- (1)教科に関する調査【国語、算数・数学、英語(中学校3学年のみ)】

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

  - ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
  - ②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。出題形式については、国語及び数学においては、記述式の問題を一定割合で導入する。英語においては、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」及び「書くこと」に関する問題を出題し、記述式の問題を一定割合で導入するとともに、「話すこと」に関する問題の解答は、原則として口述式によるものとする。

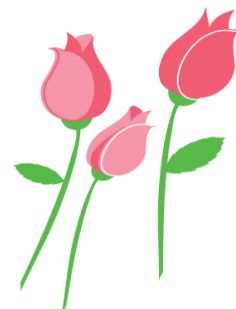
- (2)生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

## 調査実施日

令和5年4月18日(火)

※中学校英語「話すこと」調査及び児童生徒質問紙調査(一部)について、児童生徒が活用するICT端末等を用いたオンライン方式により実施



# 中学校 国語

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・目的をもってインタビューをする場面において、知りたい情報に合わせて質問する内容を検討したり、聞き取ったことを基に目的に沿って自分の考えをまとめたりすることができるかどうかをみる。
- ・目的に応じて複数の文章を読む場面において、行為、心情を表す語句について理解したり、表現の効果について考えたり、叙述を基に捉え要旨を把握したり、文章を読んで理解したことなどを知識や経験と結び付け自分の考えを広げたり深めたりすることができるかどうかをみる。
- ・調べたことなどをレポートにまとめて書く場面において、読み手の立場に立って文章を整えたり、自分の考えが伝わる文章になるように根拠を明確にして書いたりすることができるかどうかをみる。
- ・古典の原文と古典に解釈を加えて現代語で書いた作品とを読み比べる場面において、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読んだり、古典の原文と現代語の文章とを対応させて内容を捉えたりすることができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- 目的や場面に応じて質問する内容を検討することができます。
- 聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができます。
- 事象や行為、心情を表す語句について理解することができます。
- 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができます。

### ◆課題のある点

- 意見と根拠など情報と情報との関係について理解することに課題があります。
- 観点を明確にして文章を比較し、表現の効果について考えることに課題があります。
- 読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることに課題があります。
- 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることに課題があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 根拠となる情報を基に考えるような問題を設定し、取り組みます。
- 意見を持つうえで、様々な情報に関わり、多角的な観点から文章を批判的に読み取る問題を設定し、取り組みます。
- 文末の表現に注意し叙述の仕方を確かめ、文章を整える問題を設定し、取り組みます。

# 中学校 数学

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・事象を数・量・図形等に着眼して観察したり、事象の特徴を的確に捉えたり、理想化・単純化したり、情報を分類・整理したりすることができるかどうかをみる。
- ・問題解決に向けて解決の方針を立てたり、筋道を立てて考えたり、方針に基づいて解決したり、事象に即して解釈したことを数学的に表現したり、数・式・図・表・グラフなどを活用したり、数学的に表現したことを解釈したり、解決の結果を数学的に表現したりすることができるかどうかをみる。
- ・数学的な結果を解釈したり、必要な情報を選択し判断したり、解決の過程や結果を批判的に考察したり、解決の過程や結果を振り返り評価・改善したり、統合的・発展的に考察したり、事象を多面的に見たりすることができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的できている点

- 数と式の問題において、数と整式の乗法の計算を解くことはできています。また、問題場面における考察の対象を明確に捉えることができます。
- 図形の問題において、条件を変えた場合に事柄が成り立たなくなる理由を、証明を振り返って読み取ることができます。
- 関数の問題において、与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができます。
- データの活用の問題において、四分位範囲の意味の理解ができています。

### ◆課題のある点

- 図形の問題において、空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることの理解に課題があります。
- 関数の問題において、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することに課題があります。
- データの活用の問題において、複数の集団のデータの分布の傾向を比較して捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 結論から逆算して考え、条件を整理し、事象が成り立つことについて、筋道を立てて説明する問題に十分な時間を設定し、取り組みます。
- データの分布を比較して、そのデータを読み取る問題に十分な時間を設定し、取り組みます。

# 中学校 英語

## 出題された調査問題の内容（出題の趣旨）

- ・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できるかどうかをみる。
- ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができるかどうかをみる。

## 本校の調査結果

### ◆比較的にできている点

#### 聞くこと

- 情報を正確に聞き取る力が身についています。
- 日常的な話題について、目的に応じて英語を聞き、必要な情報を聞き取る力が身についています。

#### 書くこと

- 与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、会話が成り立つように英文を完成させる力が身についています。
- 日常的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を述べ合う力が身についています。

#### 話すこと

- 日付に関する基本的な表現を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能が身についています。
- 社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話すことができます。

### ◆課題のある点

#### 読むこと

- 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を読み取る力に課題があります。
- 文と文との関係を正確に読み取る力に課題があります。
- 日常的な話題について、短い文章の概要を捉える力に課題があります。

#### 聞くこと

- 日常的な話題について、自分の置かれた状況などから判断して、必要な情報を聞き取る力に課題があります。
- 社会的な話題について、短い説明の要点を捉える力に課題があります。

## 今後の具体的な指導改善のポイント

- 英語で書かれた文章から大まかに要点をつかみ、必要な情報を読み取る練習や、英語で書かれた文章を正しく読む活動を取り入れます。
- 英語の音声から大まかに概要をつかみ、要点をとらえる活動を取り入れます。

# 生徒質問紙

## 学習について

### ◆本校のよかったところ

- 「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」の質問では、2時間以上勉強をしている人が、全国平均より25.0ポイント上回っています。学習の積み重ねは、大きな効果を生みます。予習・復習だけでなく、自分が疑問を持った点を、積極的に調べる発展的な学習にも取り組んでいきましょう。
- 「総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた人が、全国平均より18.4ポイント上回っています。学んだことを、自分の言葉でまとめ、表現する力を今後も磨いていきましょう。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 「将来の夢や目標を持っていますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた人が、全国平均より4.7ポイント低い結果となりました。日常の学習の中に、将来の夢や目標と関わる部分がたくさんあり、学習意欲の向上にもつながります。

## 生活について

### ◆本校のよかったところ

- 「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた人が、全国平均よりも9.5ポイント高い結果となりました。学校生活の中で、クラスメイトとの話し合いが、本人の考えを深める良い機会になっているようです。人格形成にとって大事なこの時期の「話し合い活動」をこれからも大切にしていきたいです。

### ◆本校の課題と思われるところ

- 「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」の質問では、「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた人が、全国平均よりも10.8ポイント低い結果となりました。

## 今後の具体的な取組について

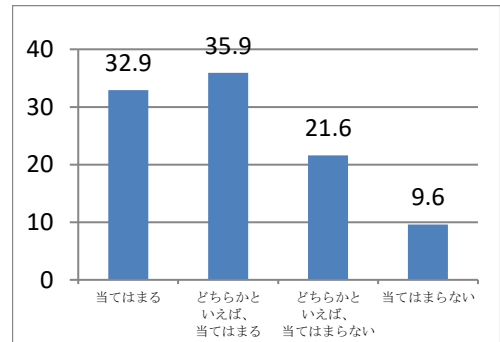
- 教科、学級活動、部活動、行事など、いろいろな場面で、子どもの夢や目標、将来の自分につながることを提示します。また、自分の取り組みを振り返り、自分の得意なことや好きなことなど、将来につながる自己評価や教員からのアドバイスを等々の工夫をします。さらに、職業講話や、職場体験などの活動を通して、働く人たちの生の声を聞き、実際に体験させる活動を通して、自分の将来について考えさせる環境を用意します。
- 学級担任を中心として、子どもと関わる全ての先生が、日常のコミュニケーションを通じて、子どもの気持ちや考えに寄り添えるようにしていきます。また、二者面談や保護者会、懇談会等、さまざまな場面を通じて、おうちの方とお子さまの様子を共有できるようにしていきます。

# ご家庭で取り組んでいただきたいこと

令和5年度全国学力・学習状況調査の結果の分析より、「ご家庭で取り組んでいただきたい4つの項目」をまとめました。ぜひ、取り組んでみてください。グラフは本校の生徒質問紙の結果です。

## 1 子どものよいところを、積極的に褒めましょう。

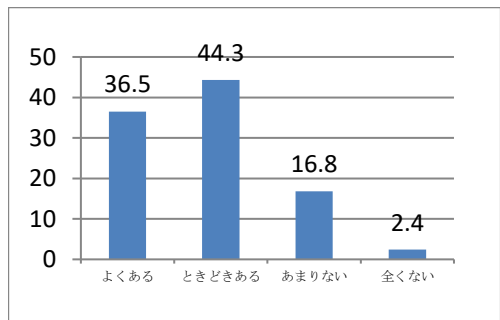
日常生活の中で、自分のよいところについて、自信を持って主張できる、前向きで明るい生活が送れるように、子どものよいところ、よい行動は積極的に褒めましょう。



自分には、よいところがあると思いますか

## 2 心と体をリフレッシュできる時間を共有してください。

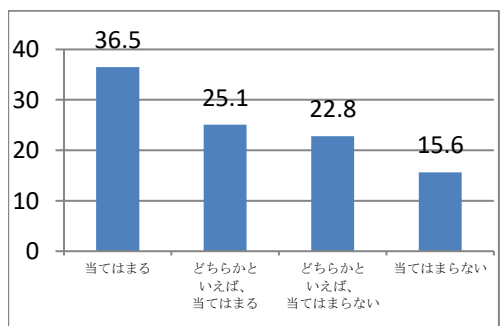
子どもは、普段の生活の中で様々なことを学び、経験しています。その中で不安や悩みもたくさん生まれます。明日からの生活を前向きに送れるように、ご家庭でリフレッシュできる時間を共有してください。



普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか

## 3 将来の夢や目標について、語り合しましょう。

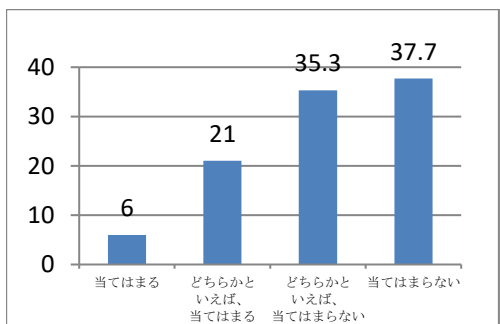
日常の学習や生活の中には、子どもの夢や将来につながるものがたくさんあります。ご家庭でも自分の興味のあることや得意なことにたくさん触れ、将来の夢や目標について語り合ってください。



将来の夢や目標を持っていますか

## 4 地域の行事には積極的に参加をしましょう。

地域の方はいつもあたたかく私たちの生活を見守ってくれています。地域のボランティアや催し物など、地域の行事に積極的に参加するよう声をかけてください。



今住んでいる地域の行事に参加していますか

## 文部科学省における学習指導の改善・充実に向けての主な取組

### 1. 学習指導要領の着実な実施

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- 指導改善に資する情報提供等(国立教育政策研究所)

### 2. 英語の学習指導の改善・充実

- 海外の学校等との国際交流や協働的な学習の推進
- 科学技術人材の育成

### 3. GIGA スクール構想の更なる取組の推進

- 国費による学校 DX 戦略アドバイザーの派遣等による支援
- 切れ目のない研修コンテンツの提供

### 4. 児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組の推進

- 道徳教育や特別活動、体験活動、生徒指導など学校教育活動全体を通じて児童生徒の豊かな心をはぐくむ取組を推進

### 5. 学校における指導・運営体制の充実

- 小学校における35人学級の計画的整備や高学年教科担任制の推進等のための教職員定数の改善
- 教員業務支援員や学習指導員等の支援スタッフの充実

### 6. 調査結果を活用した追加分析等

- 令和5年度調査の結果を活用した追加分析
- 個票データ等の貸与

## 海老名市における学習指導の改善・充実に向けての主な取組



**多様性を受け止め、多様性を生かし、えびなっ子ひとりひとりの学びを保障する教育をめざします**



### 3つの重点

- ①授業改善の実践 ②教育支援体制の充実 ③特色ある学校づくりの推進

#### ①授業改善の実践

- 「主体的・対話的で深い学び」を追求し、授業改善を継続します
- 今日的な教育課題であるプログラミング教育、外国語教育、キャリア教育などを実践します
- 学校ICTを有効に活用します
- 市教育委員会として、実践のために必要な学校へのサポートを行います(予算確保や環境整備、教職員向けの研修など)

【市の結果についての問い合わせ先】  
電話 046-235-4919  
海老名市教育委員会教育支援課 指導係